

1.1  
No.802

平成29年  
(2017年)

# 広報はよとなべ

<http://www.kyotanabe.jp/>

発行/京田辺市

〒610-0393

京都府京田辺市田辺80

☎ 0774-63-1122

FAX 0774-63-4781

平成29年4月1日

市制20周年



## ■ 主な内容

- 2-3 市制20周年記念イヤースタート
- 4-5 【お知らせ】【健康・福祉】
- 6-7 【催し・募集】【スポーツ】

## 未来へ 翔る



酉

### 未来の車造りを目指す田辺高生

今春の開通に向け工事が進む新名神高速道路で、自作の電気自動車とともに未来へかける意気込みを表現してくれた府立田辺高校自動車部の皆さん。はるかに伸びる高速道路と、将来を担う高校生の躍動感は、ますます便利で活気あふれる京田辺の伸びゆく未来を予感させます。

今年の干支は酉。大空を翔（かけ）る鳥のように、未来への飛躍の年となりますように。

さらなる飛躍へ



市長 石井 明三

あけましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、清々しい初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素は、市政の推進に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、迎えました輝かしい平成29年は、平成9年4月1日に田辺町から京田辺市が誕生して20年という記念の年になります。

これまで本市は、優れた交通利便性を生かし、豊かな自然と都市との調和を大切にしながら、子育て支援に重点を置いたまちづくりを進めてきました。その結果、全国の多くのまちが人口減少を迎える中、今なお順調に人口が増加し、発展を続けています。

そして市制20周年の今年、新たな国土軸となる新名神高速道路（城陽・八幡間）が開通します。今後、これを本市の明るい未来へつなげる大きな起爆剤として、「便利でええやん！京田辺」というまちのキヤッチコピーが示す利便性を生かし、市民の皆様と一緒に、さらに元気で活力ある京田辺をつくってまいりたいと思います。

また、本市が持つ歴史・伝統文化と、同志社大学や関西文化学術研究都市が創り出す新しい文化を融合し、名実ともに美しく品格のあるまち、伸びゆくふるさと京田辺の発展に向け、職員と一丸となって邁進する所存です。

本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことをお祈り申し上げ、新年に当たつてのごあいさつとさせていただきます。

あけましておめでとうございます。  
皆様には、希望に満ちた新春を心健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より、市議会に對しまして、温かいご支援、ご協力を賜つておりますことに、心から感謝を申し上げます。

振り返りますと、昨年は、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが開催され、日本人選手の活躍が多くの人々に感動と勇気を与えました。本市では、国際自転車ロードレース「ツア・オブ・ジャパン」京都ステージの開催や、伊勢志摩サミットにおける京田辺産高級茶の提供など、国際的な信があった年となりました。一方では、熊本地震などの災害による被害が全国各地で発生しています。本市は、市制施行20年という節目の年を迎え、さらに住んで良かったといえるまちづくりを目指さなければなりません。

本市議会では開かれた議会を目指し、本会議のインターネット中継を行っているところです。また、昨年4月には議会報告会を開催し、議会での審議の経過・結果を直接、市民の皆様へご報告するとともに、市政について意見を交換させていただきました。今後も、市民の皆様の声を十分にお聞きし、その付託に応えるべく、誠心誠意取り組んでまいりますので、本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様にとって、健康で幸せに満ちた1年となりますことを祈念申し上げます。

付託に応えて



議長 松村 博司